



村西 作雄 議員

新型コロナの町対策について

Q 町内地元店での「じもがいうんど」の展開を

A 8月発行の新たなエール商品券で消費喚起を促す

問 新型コロナにかかる、指定管理施設全体の収入減少額と実影響額は

答 (町長) 町では、けんこうプールやハーティーセンター、三山館など23の施設について、11の民間や一般社団法人、財団法人、社会福祉法人等に指定管理をお願いしている。これらの施設の中で、県の休業要請を受け、4月18日以降町が休館要請した施設には、県の感染拡大防止臨時支援金(中小企業・法人20万円、個人事業10万円、町上乗せ10万円)や、場合によっては国の持続化給付金の対象にもなり得る。しかしながら、休館しなくてもその後何か月や場合によっては一年以上、いわゆるコロナ禍により利用客の早急な回復は見込めず、収入が激減する状況が予想される。直近数値で、指定管理施設全体で対前年比に対する収入減少額と、公的助成を除いた実影響額はいかほどか。

答 (町長) 新型コロナウィルス感染症に関し、国が4月16日に滋賀県を含む47都道府県を、新型



休館中のけんこうプール

町内地元店での「じもがいうんど」の展開を

答 (経営戦略課長) 休館していた期間は、施設により多少異なるが、指定管理施設全体で4・5月の休業による対前年対比の減少額は1100万円程度で、実影響額は概算で900万円となっている。その主な施設はけんこうプールである。

問 町内の飲食店・料理店などは、開業しているもののコロナ禍で、4・5月の売り上げは8割から9割減となっており、この状態が続くと廃業に追い込まれる店が多く出ると聞き及ぶ。県では特例として前述の臨時交付金を支給するものとし、ひと月の収入が50%以上減の場合、国の持続化給付金への申請方針が出されている。このことから私は町民1万円の給付金を、コロナ禍により生活に支障がない町民には、経済対策として地元店で使ってほしいと願っている。

答 (町長) 町内経済の下支えのため、各種施策をすでに実施または実施予定。実施済施策は、①定額給付金(10万円)への1万円上乗せ。②県感染拡大防止臨時支援金への10万円上乗せ。③県の支援対象とならない事業者への町独自の10万円支援等。加えて、今回町内での消費喚起を目的としたエール商品券事業(プレミアム商品券)等を用意している。今後も引き続き住民とともに、また地元事業者の声を聞きながら、地域経済の活性化に取り組む。

問 エール商品券は、いつ発行を予定しているか。

答 (企画政策監) 引換券の発送は、8月第1週を予定している。(1万円額面1.3万円分の商品券を世帯2冊まで購入可。ただし8千円分は地元事業者での購入に限る。)

あなたの声を町政に

一般質問

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などに方針を問うものです。

制限時間 質問のみ6分以内(答弁は別)
質問方法 ☆ 一括方式
 ・最初に全部の質問をし、まとめて回答を得る
 ・同一議題に対しての質問は3回まで
 ☆ 一問一答
 ・一問ごとに質問・回答を繰り返す

【令和2年6月定例会】一般質問一覧

村西 作雄 議員 【一問一答】	① 新型コロナウイルスにかかる町の対策について	7P
徳田 文治 議員 【一括方式】	① 休校中の子どもたちの指導方法について	8P
西澤 桂一 議員 【一括方式】	① 新型コロナウイルス感染に関して ② 緊急事態宣言が解除されたが、今は今後に備え今回の経験を生かした準備を進める時期である。今回の取り組みについて	9P
辰己 保 議員 【一問一答】	① 国民健康保険税の「子どもの均等割の廃止」を求める ② 「ゆめまちテラスえち」の理念と活用に対して問う	10P
瀧 すみ江 議員 【一問一答】	① 幼稚園の預かり保育について ② 新型コロナウイルス感染拡大予防について	11P

「議会だより」では、スペースの関係で質問と答弁を要約してあります。